

第20回

グローバル・フィデューシャリー・シンポジウム

深化する信頼：日本のフィデューシャリー・リーダーたちが新時代を創る

地政学的分断、インフレや金利環境の変化、制度・ガバナンスの変革など、資産運用を取り巻く前提は大きく変化しています。第20回を迎えるGFSでは、こうした構造変化の中で、フィデューシャリーとしての責任と意思決定のあり方を改めて考察します。

本シンポジウムでは、日本の主要なアセットオーナーとグローバル運用会社が一堂に会し、20年にわたる継続を通じて培われた信頼のもと、実務に根ざした対話を行います。DCプログラムでは、拡大を続ける確定拠出年金(DC)に焦点を当て、企業の人事・年金担当者とともに、制度運営や資産運用の課題と今後の可能性を考察します。DBプログラムでは、マクロ環境と構造変化、制度・政策・ガバナンス、インフレ・金利上昇時代のALMと資産配分、プライベート・アセットやAIなど進化する投資手法、受益者のための運用体制まで、重要なテーマを幅広く議論します。

2026年

11月9日 月

DCスポンサー・ラウンドテーブル
DCプログラム

2026年

11月10-11日 火 水

メインプログラム



中曽 宏
会長

一般社団法人東京国際金融機構
(FinCity.Tokyo)



Guy Opperman
独立アドバイザー
前英国年金担当大臣



伊藤 豊
長官
金融庁



Joseph Kraft
代表取締役
ロールシャッハ・アドバイザリー株式会社



中村 明弘
常務理事兼運用執行理事（常勤）
企業年金連合会

参加対象

【年金スポンサー】（年金基金、事業会社の年金関連部門、公的年金・共済組合）

【銀行・生損保の自己投資部門】（信託銀行、投資顧問、証券会社を除く）

【基金運営を行う大学等の諸法人】

会場：ザ・リッツ・カールトン東京

都営大江戸線・東京メトロ日比谷線
六本木駅直通/東京メトロ千代田線 乃木坂駅 徒歩3分



詳細・参加登録はこちら

DCスポンサー・ラウンドテーブル

11月9日(月) 10:00~12:20

事業主は2025年DC制度改正をどう活かすべきか？ーインフレ下の退職資産形成支援のあり方ー

DC プログラム

11月9日(月) 13:00~16:40

- ・日本の私的年金制度をめぐる現状と今後の展望
- ・「選ばれるDC」から「支えるDC」へー企業型DCの次のカタチ
- ・企業型確定拠出年金（企業型DC）における企業と加入者のコミュニケーションのあり方について考えるー意識調査・アンケートをベースにした、これからの投資教育へのインプリケーションー
- ・DCの進化とDBからの移行：世界的な潮流と今後の課題

メインプログラム

11月10日(火) 9:00~18:00

- ・地政学リスクによる運用環境の変化と今後の課題
- ・2027年に向けた世界経済・日本経済ーリスク要素を整理するー
- ・構造変化が進む環境下での投資判断：インハウスリサーチからの示唆
- ・転換期を迎えた企業年金：インフレ対応と情報開示
- ・インフレ下におけるポートフォリオ運営ーマルチピリオド最適化と実務上の論点
- ・アジアアセットオーナーは何を見ているかー世界動静と国内事情への視線と対応ー
- ・強靱なポートフォリオ構築に向けてーリキッド・オルタナティブと分散投資の体系的解説
- ・プライベートクレジット及びBDC市場の変遷
- ・株式市場におけるマクロ要因の捉え方と、マクロリスクをポートフォリオ構築に組み込むためのフレームワーク
- ・米国不動産：不確実性の高い環境下でも変わらぬ底堅さ
- ・インフレ環境下における不動産投資
- ・2026年度下期の日本株市場展望

11月11日(水) 9:00~18:00

- ・地政学・政治と市場：投資家が直面する現実とリスク
- ・新たな世界の無秩序ー地政学、経済安全保障、およびフィデューシャリー・リーダーシップに関するカナダの視点
- ・最低金利国リーグから陥落する日本ー700年の金利史が語る債券運用の岐路
- ・国内債券投資の再評価と今後の展望
- ・大学基金CIOセッションー大学基金運用の実際
- ・国内債券市場におけるクレジット投資の魅力を考える
- ・エネルギー移行からエネルギー安全保障へーAI、電化、地政学的変化の時代のコモディティ
- ・AIがジャッジメンタル運用の現場にもたらす変化ーAI時代にいかに運用力を高めていくか
- ・金融業界におけるAI活用ー実務導入の現状と課題、今後の可能性
- ・公的アセットオーナーのためのオルタナティブ投資の実践

詳細・参加登録はこちら URL : <https://cvent.me/L5zoGB>

※参加無料 ※事前登録制 ※会場へのご来場者数には上限を設けております。

Founding Sponsor

NOMURA

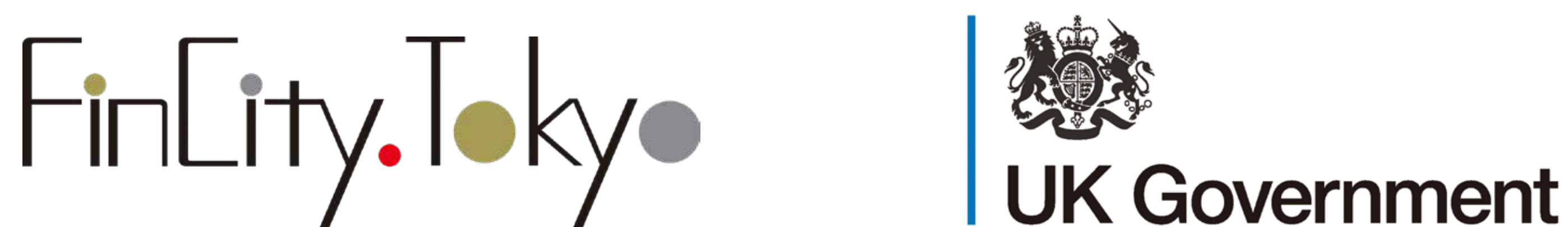
Lead Sponsors



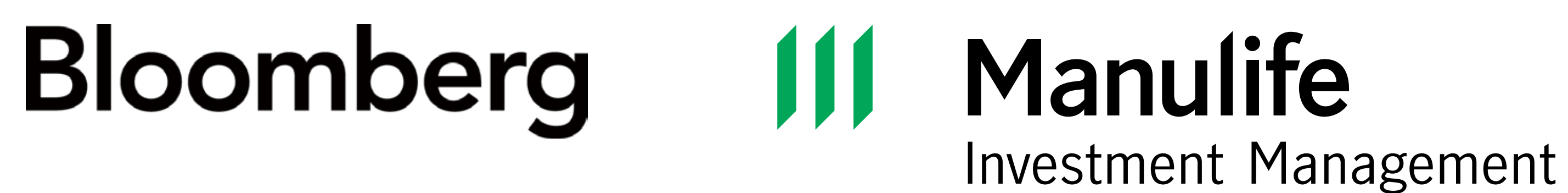
Track Sponsors



Government Sponsors



Associate Sponsors



Association Partner



Media Partners



Strategic Partner



The Conference Management

